

回 答 書

受付番号	回収年月日	回収場所	担当主管課
第 4 号	平成 25 年 6 月 12 日	中山地域事務所	総務部まちづくり創造課
題 目 (テーマ) : 高校跡地利用			
提 案 内 容 (要 旨)			
<p>今の (中山) 高校舎、その他全てのものは県のもので聞くと、介護等は、伊予市だけでなく松山市においてもまだ不足だと思います。中山は交通又、空気等はどこよりも良いと思われたい。取組をお願いしたい。</p>			
回 答 内 容			
<p>平成 25 年 3 月末をもって閉校となった中山高等学校は、中山中学校屋内運動場建替えに伴う代替施設として、7 月から平成 26 年度末までの間、中山高等学校体育館を利用するとともに、グラウンドを含めた施設全体を愛媛県から無償貸与を受け、市が管理を行うことにしています。</p> <p>施設所有者である愛媛県から、跡地利用について具体的な施策は打ち出されてはいませんが、公共用、公共施設としての活用を条件に、市に土地・建物全体を無償譲渡したい旨の打診を受けております。</p> <p>昨年、中山管内広報区長協議会からも、校舎を福祉増進施設や教育・文化推進施設の補助施設にとの提案をいただきましたが、</p> <p>①基本的には既存施設を積極的に活用すべきである。 ②耐震性の確保や間取り変更等の改修に多額の費用が必要になる。</p> <p>このことから、市が取得し維持管理していくことは、現時点では費用対効果の面からも難しいと考えます。</p> <p>今回、校舎を介護施設へ転用してはどうかのご提案をいただき、誠にありがとうございました。</p> <p>介護保険施設は市内外を問わず常時満床で、多くの入所待機者がいることはご提案のとおりです。しかしながら、いろいろと検討をした結果、校舎を転用するには、前述のとおり多額の費用が必要となって参ります。また、比較的規模の大きな施設の場合は、愛媛県との協議や調整が必要になりますので、慎重な対応が求められます。</p> <p>これらから、跡地利用につきましては、市政懇談会等で市民の皆様のご意見をお聞きしながら、愛媛県と協議を続けていくとともに、必要に応じて、検討委員会などを立ち上げて検討していくことも考えておりますので、ご理解をいただきたいと思います。</p>			